

[情報通信業]

スマートフォンアプリ
パッケージ

株式会社プライサー

いつもポケットに安全・安心な情報を 日常生活と防災の新しい可能性を広げる

■企業プロフィール

〒791-1101
愛媛県松山市久米窪田町487番地2
テクノプラザ愛媛別館2F
TEL / 089-993-5913
FAX / 089-993-5923
設立 / 平成21年4月
資本金 / 200万円
事業内容 / スマートフォンアプリの
企画・開発・運営
<https://www.pricer.co.jp>
all@pricer.co.jp

■社長プロフィール

石津 知転
1979年生まれ。高知県出身。IT分
野一筋に、キャリアアップのため転
職を繰り返す。2009年(株)プライ
サーを設立。
座右の銘は「明日やろうは馬鹿やろう」
趣味は釣り。



- スローガン
ITで地域活性化
- オリジナル製品・サービス
GPSデータ等を連動させた
「観光アプリ」
災害時等のオフライン環境でも避難支
援できる「防災アプリ」

「地元愛」が
仕事に繋がる事業を創出して、地域活性化を図る

石津 知転

代表取締役 Tomohiro Ishizu



地方だからこそその強みを活かし Webに留まらないニーズに対応

起業のきっかけを「やりたいことを、やりたかったから」と語る石津氏。転職を繰り返すもIT分野一筋に、どんどん新しいことに挑戦するスタンスを貫いてきた。その発想力は地方発信とはいえ中央に劣らずクリエイティブで、また地方発信だからこそ地域の悩みに対し細やかに応えている。そのため、顧客は一般企業から行政・自治体まで内外問わず獲得しており、石津氏曰く「何でも屋のように」さまざまなニーズに対応。その守備範囲はWebに留まらず、観光満足度調査やイベントのサポート等のサービスも提供している。

防災×観光×健康×子育て 生活情報を集約したアプリを開発

同社はスマートフォンやタブレット端末に対応した防災×観光×健康×子育てアプリ「伊達なうわじま安心ナビ」を開発。各種AP I・GPSデータを連動させた地図ベースの

iOS・Android向けアプリで、ハザードマップAR、観光情報、歩数計、スタンプラリー、多言語表示、プッシュ機能にも対応している。防災モードとして、避難施設や病院、AED設置場所の案内はもちろん、有事に備えてレイヤー切り替えが可能なハザードマップ表示や自身体メール連動機能、Lアラート連携機能を付加。さらには通信インフラが使えない状況でも想定し、オフライン環境においても利用できる避難誘導支援機能も搭載している。健康など市民が日常的に活用するモードを入り口とし、防災情報をいつもポケットに入れておくことが狙い。南海トラフ巨大地震発生の可能性が叫ばれている昨今、市民にとって心強いツールとなり得る。令和4年10月現在、3万4千ダウンロード以上を数え、ポケットに防災情報は着実に浸透している。

人材育成・地域貢献を視野に入れ ITをベースに事業を創出する

これまで、他の自治体でも同様のプロジェクトの導入実績がある。当パッケージを全国自治体に提案し、アプリケーションの機能強化及び納期の短縮を図っている。その根幹にあるのは「地元を盛り上げたい」という想い。ITをベースに各事業を通じて、人材育成と地域貢献を目指す考えだ。地方は中央に比べて一人の人間が一つの分野に特化し過ぎず、マルチに仕事をこなせる人が多い。「それが強み」と石津氏。地方に眠っている有用な人材を発掘し、「地元愛が仕事に繋がる」フィールドづくりを目指している。